

WEEKLY REPORT

District 2630 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 会場 シティホテル美濃加茂

Minokamo Rotary Club



2022~2023年度 RI会長: ジェニファー・ジョーンズ(カナダ)

RI テーマ: イマジン ローターリー

会長 大野 博文
副会長 山田 彰
幹事 酒向 信幸

事務局 〒505-0041
美濃加茂市太田町 2565-1
シティホテル美濃加茂 2F
Tel: 0574-25-2824 Fax: 0574-28-2575

HP <https://minokamo-rc.com/> Eメール inforc@minokamo-rc.com

本日のプログラム

第2663回6月16日(金) 12:30~
CA・下期反省例会

次例会のプログラム

第2664回6月23日(金) 12:30~
CA・委員会引継例会

前例会(第2662回)の記録 6月6日(金)

- ◇点鐘・・・・・・・・・・・・・会長: 大野博文
- ◇ロータリーソング唱和
“我等の生業” “四つのテスト”
- ◇お客様挨拶
紀美来事務所 書道家 松原 紀美子 様

■会長の時間 会長: 大野 博文

皆さんこんにちは。今週の始めに幹事杯ということで酒向幹事を基にしたゴルフコンペが行われました。先週定例会で皆さんお聞きになりました酒向伸治君、さすが日大ゴルフというだけあって3連覇ということで幹事杯を優勝されました。やはり日大ゴルフ部にいるだけあって、次はここにいる藤川敬太君を抜かさせて頂きまして昨日も言っておりました。藤川君気を付けて下さいね。今日は6月9日、ロックの日だとかいろいろな日と云われておりますが、朝からニュース・新聞等でも出ておりますが徳仁様と小和田雅子様のご成婚30周年という日になっております。結構ニュースに流れていましたよね、結婚式当時の45万人とすごい人数が参席したと言っておりましたが、この雅子様のご成婚に合わせて岐阜県産の薔薇にハピネス雅と名付けられています。ご存知でしょうか? 可児のローズガーデン、こちらの方でも配布されているそうです。5月中旬から6月中旬が見ごろで、この週末がイベントの最終日ということで、多分こちらの方にもこの

30周年に合わせてお客さんが可児の方へ沢山来場して見られるんじゃないかなと思っております。ご成婚に合わせたこういったお話の中で宮内庁にも天皇両陛下が文書を出しておられるのですが、こういった文書等を各文書の書道家という形で佐伯司朗さんという方が所属して宮内庁の文書を専門で書いているそうです。書はその人物を表すと言い、次期西田会長も書というところで巖文字だそうで、姿を現しているなとしみじみさっきお聞きして思いました。さすが見た目もしっかりと巖文字だというのが分かりました。そういった所で今日、キミクルさんが書道家ということで、こちらもまたただ単に筆で文字を書くだけではなく、書、その書き方を含めて企業やタレント事務所等の色々な所と繋がりを持って書を通じて活動をされているそうです。楽しい話を聞けるんじゃないかと思っておりますので皆さん楽しみにして頂きまして、また次期会長の巖文字もしっかり聞いてみて頂けるといいかと思えます。宜しくお願いいたします。会長の時間でした。

委員会コーナー

◆出席委員会 担当: 渡邊 貴紀

| 例会日 | 総員数 | 出席 | 出席率 |
|-----|-----|-----|--------|
| 本日 | 39名 | 27名 | 69.23% |
| 先々週 | 40名 | 23名 | 57.50% |

◆親睦活動委員会 担当：藤吉 紀美

◇6月度配偶者誕生日祝

6/7 山田 陽子 様
6/11 谷口 久美子 様
6/20 鈴木 博美 様
6/24 鈴木 由美子 様



◆ニコニコ BOX 委員会 担当：鈴木 亨治

大野博文：今日は松原紀美子様、美濃加茂 RC へようこそ。この前の幹事杯参加ありがとうございました。3 連覇の酒向伸治君さすが日大ゴルフ部です。

山田彰：ピンチピンチの人生を 59 年間送って来ましたが、現在とても幸せな毎日を暮らしています。感謝を忘れず 100 歳まで生きられるよう精進していきます。

酒向信幸：松原様、美濃加茂ロータリークラブによろこそ。今日は宜しく願い致します。

佐々木晃：グリム童話の昔話より。神様が生き物の寿命を定めた時、まずロバに 30 年でいいか、に対して朝から夜遅くまで重労働で削って下さい。よし 12 ねんに短縮。次に犬には、足が弱い、吠えることも出来なくなるので 18 年。次に猿、お前はロバや犬の様に働かなくていいので 30 年。すると猿は人々を笑わせたり、酸っぱいリンゴを与えられたりするので 20 年。最後に人間は神様に向かって 30 年では短すぎます。家を建て、木を植え、楽しい生活を考えた時死を迎えます。30 年では短すぎます。そこで神様はロバ、犬、猿から削った 18 年、12 年、10 年を合わせ 70 年と決められた。(30 年 + 40 年) 昔の物語です。人生 50 年から 80 年、健康寿命を延ばそう。

西田逸夫：松原様卓話楽しみです。

石田公司：松原様、よろこそ美濃加茂 RC へ。今日はよろしく願い致します。

亀井俊哉：今年度最終月、本日も宜しく願い致します。

島田紳助：松原紀美子様、美濃加茂ロータリークラブへようこそ！！

水谷美紀：松原様、美濃加茂ロータリーへようこそ！ 本日は宜しく願い致します。

大脇ちさと：松原紀美子様、本日の卓話楽しみにしております。

佐合淑美：書道家の方の卓話とても興味深いです。宜しく願い致します。

谷口真一：先日の幹事杯では酒向幹事、藤川プロに 121 打おつきあいいただきありがとうございました。次回 120 を切れるように練習しておきます。

小柳晶寛：きみちゃん、卓話楽しみです。

鈴木亨治：明日で 55 歳になります。体力は落ちて来ましたが気持ちは GoGo で行きます。

以下同文：堀野義夫、井尾達之、勝川生年、林松美、藤吉紀美、小原岳史、藤川敬太、濱田龍一、中嶋浩紀、鈴木玄二、井上充、渡邊貴紀、牧田秀憲

◆幹事報告 幹事：酒向 信幸

◇6月度定例理事会

第 1 号議案

会員の退会について

第 2 号議案

中日新聞広告出稿のお願いについて

第 3 号議案

NPO 法人美濃加茂国際交流協会年会費について

て

第 4 号議案

社会福祉協議会の協賛金について

◆ゲスト卓話

紀美来事務所 書道家 松原 紀美子 様

初めまして、こんにちは。書道家のキミクルこと松原紀美子と申します。普段は企業商店の筆まめ教室ペンリピートというものをやっております。今日は皆様に名前を美しく書くコツ、をお伝えしたいと思います。その前に、簡単に私の自己紹介をさせて下さい。私は6歳から書道を始めたのですけれども、見ての通りすごく体が小さいので親が心配して何か一生ものの自信を付けたいということで習字教室に連れてってもらいました。その時に、そのまま字を上手になりたいというより、私は人の喜ぶ顔が見たいとサプライズすることがとてもとても大好きな子だったので、お婆ちゃんに手紙を書いて喜んでもらうというところから書道にはまっていきました。ただそのお婆ちゃんなんですが、実は寝たきりで私がどれだけ書いても返事をもらえる相手ではなかったんですけど、ただただお母さんが「手紙を書いてあげると元気になるから書いてあげたら？」と言うので喜んでずっと書いていました。読み聞かせてくれていたお婆さんも「お婆ちゃん元気になってるから書いてあげてね」と言われるのでずっとずっと楽しく書いていました。3年くらいたった頃、まさかお婆ちゃんが起き上がって奇跡が起きて手紙の返事を書いてくれたんです。それに書いてあった内容が「きみちゃんならなんでもできる」って言葉を書いてくれて、その文字は私が習っている習字、きれいな見本を真似て書く字ではなくて、震える手を一生懸命抑えながら薄い筆圧で書いてくれていたのですけれども、孫を思う気持ちで何でもできるって書いてくれたので、私は習字を最後まで続けましたけれどお婆ちゃんみたいに人の心を元気にする字を書けるような人になりたいと思ったのが原点にありました。その頃から意識が変わったら運がめちゃくちゃついてくるようになります。どんな運なのかというと、例えば懸賞はがきなんですけど書けば書くほどいつも当たるんですね。どんどんどんどん当たって、それが今も週に1度のペースで当たるので面白いって

ことでちょっと特集を組んでもらったり連載を頂いたりとか、運の強い書道家ともいわれました。その後に、お笑いが好きだったので何と



か吉本興業で仕事が出来ないかなと思ってお手紙書いたら偶々1人抜けたってことで入れて貰えて働いたりとか、リクルート出版とかディズニーのパッケージデザインとかそういった所にも手紙、まずはペン1本できっかけを作って入り込んで行くということで上手いきました。最後に、電車の中で一目惚れした男の人がいて、その人に手紙を、電話番号を渡そうと思って急いでメモを書いて渡してあげたりしたことがあるのですが、本当に手書きの手紙ってミラクルが起きるんだなと思っています。そうこうしている間に書道の方もデザイナーとしてのセンスに対しても自信が持てたので「よし、書道家になろう」と決意し、面白いことサプライズすることが大好きだったのでただ字を書くのではなくて面白いものを作りたいと思ったのです。そして企業・商店筆まめ教室ペンリピートを始めました。それはただただ感謝状を書きましょうとかではなくて、ちゃんと3年後5年後10年後ずっとお付き合いが続くようなリピーターを作っていくために心を通わすリピート、読み返されるリピート、そして好循環が続くリピーターソースというもののお手伝いが出来たらいいなと思い活動を始めることにしました。ところが私が起業した時に「そんなことよりも自分の名前が美しく書けるほうが嬉しい」ということをすごく色々な方におっしゃられて、そうなのかと、私はやっぱり目の前の方に心を尽くしたいという思いがあったので、それよりも名前が美しく書けることがいいのだなと思いました。その時に偶々自分が務めていた会社の社長がすごくきれいな字を書く人で、「なんで社長ってこんなにきれいな字が書けるんですか？もしかして小さい頃習字でもやってみえたんですか？」と聞いた事があったのです。そしたら「実は名前だけ習いに行ったんだよ」と、自分は若いうちに起業してしまったから貫禄が欲しかった、ドキドキして営業も中々上手くいかないからま

ずは字から自分を興して行きたいと思って習いに行った、大体半年くらいかかったけれど、という話を聞きました。字が書けるようになり貫禄が付くと堂々としながら営業も出来て業績も伸びて行ったのだという話を思い出したので、じゃあやっぱり名前だけきれいに書ける口座をまずは作ってみようと思い、やろうと決めました。ですが半年も通うって面白くないなと思ったんです。やっぱりサプライズしたい。2時間くらいで急に字が変わったら楽しいだろうと思い、そこから研究をするようになります。そもそも2時間の口座で僅か4文字か5文字、今迄色んな経験したり乗り越えてきた社長の皆さんだったら絶対にきれいな字になる自信があって、使う教材を何にすればいいのかと考えました。500名くらいの方と一緒に名前前の字を変えさせて頂くということを致しました。今日偶々ここにいらっしゃる方の中にもご参加して下さった方が何人か見えてありがたいと思います。名前講座を行って、名前前の字を美しく書く3つのコツというものがあります。

- ①頭の中に記憶している字が変わると書く字も変わる。正しい形を覚える。
- ②筆圧によって得意な（きれいな字が書ける）文具が違う。
- ③正しい形を得意な筆ペンで書くことで美しい名前が書けるようになる。

どういった方がどういった方向の字になるかと指導する中で1つ、投げかけるとより字が上手くなる方が多いなという質問があって、それが「自分の名前をもしきれいに書けるとしたら誰が喜んでくれますか？」という質問で、それを先にするようになったんです。そうするとただただ字がきれいになりたいということだけではなく、実はその向こう側にそれぞれみんな思いというものがあって、例えば「やっぱり自分がきれいな字が書けたら親は嬉しいと思う」と言いながら実際2時間後に大きく字が変わると「本当にいい字を当ててくれたんだな、ありがたいな」と思ってくださる方がいました。他にも「ちょっと自信がついたな」とおっしゃる社長さんがいて、どういう時期ですかとお話したら、新しい事業を始めるのだけれどちょっとこれからどうなるのかなと不安があった、けれどこんな2時間で自分の名

前が大きく変化するんだったら自分の伸びしろもまだまだあるだという思いになれた、そう言って頂けました。後は2代目社長さん等が、大きな会社を継ぐ時に社員さんにどう思われるのか分からないし怖いなと思い、名前だけでも貫禄を付けようと思って書いたところ、その社員さんの方から「よかった、素晴らしい字だった、若社長だけど字も上手いんだね」と言われてすごくよかったと言って頂けました。自分で書いた字を今度は名刺に入れてみたいとか、HPに置いて決意表明のように書きたいとおっしゃられる方がいて、本当にそれぞれ人の心を元気にする字を書いて欲しいという私の願いをそのまま皆さんが叶えて下さったことが本当に本当に嬉しいなと思って活動しております。きれいな字が書けるようになった後に、それまで絶対に年賀状なんて今時書かない、暑中見舞いなんか今時ラインだぞ、いい活動だけどそんなものは絶対書かないよというように色々と言われていたんですが、名前がきれいに書けた後にちょっとやっぱり書いてみようかなと言われる方がすごく増えて来て、ある方は100名従業員さんがいるのだけれど実際毎日会える訳ではないし、1年に1回会えるか会えないかも分からない人もいっぱいいる、そういう人にちょっとアナログの手紙を書いてみたい、自分の字で書いてみたいということを書かれた後にすごくコミュニケーションが取りやすくなったというお話を頂けました。このコロナ禍でも皆さん、自分もそうだし気持ちが落ちる時があると思います。暑中見舞いを書くということをやっていたのですが、ただよくある暑中見舞いではなく皆が元気になるような、相手が元気になるようなことを考えながら作り込んだものを送ったところ、「ありがとう、嬉しい」という連絡がすごく沢山あって客足が戻って来たとか、あるいは1通で700万円の経済効果があったとか、最初はそんな目的でやっていた訳ではないけれど実際に心通うものを送ると帰って来るといいう手書きっていいよねという風に言って頂けた時に、私がお婆ちゃんにもらった手紙に感動したように周りの方が感動して下さったことがとても嬉しかったです。名前を美しく書くというコツは本当に簡単にしかお伝え出来なかったんですけど、字自体はパソコンのフォント等を見ながらちょっと自分の字はここが長いんだな、短いんだなと意識するだけで大分変わります。筆圧に関してはペンでも太筆とか細筆とかあるんですが、自信のない方はいきなり太筆を使わず細筆の種類を選んでいただくとしてそれだけ強く押さなくて済むのでコントロ

ールが効きやすくなります。もしちょっとやってみようかなという方は細い筆からスタートされるとういかなと思います。ただ美文字に一喜一憂するのではなく、日常手書きを皆さんに楽しんで頂けたらなと思っております。どんな字を書くかではなく誰が書くかだと思うんです。その時にリーダーとして書き出す皆さんの字が、例えば従業員さんや家族とか皆さんを必ず元気づける者だと私は思っているので、今日をきっかけにちょっとだけ「ありがとう」とかちょっとでも誰かに何かを送って頂けたら嬉しいなと思います。以上となります、ご清聴ありがとうございました。

感想 濱田龍一

今日はどうもありがとうございました。こんなところで再会できると思っておりました。本当にちょっと2時間指導を受けさせてもらってあんな感じで書けるようになりました。名前負けしないように頑張りたいと思います。



感想 大脇ちさと

今日はありがとうございました。キミクルさんとは5年か6年前に私が起業した時に会った、女性起業家同士ってところでお付き合いさせて頂いているんですけど、私の字はひらがなで「ちさと」って書くのですね。難しいんですよ、ひらがなって簡単そうで難しく、今日は「大脇」しか出てこなくて「あれ？ その下…」って(笑)でも本当に2時間で書けるようになりました。何よりキミクルさんの持っていらっしゃる人柄とかに惹かれて皆さん集まって来るんだなという気持ちです。今日も私しか知らないのかなと思ったら割と皆さん知り合いがいらっしゃるということで嬉しかったです。ありがとうございました。

感想 小柳晶寛

僕はきみちゃんと20年前くらいから知り合いで、その時一緒に働いていたスタッフがきみちゃんと親友でそこからご縁を頂きました。字の口座も本当に

2時間で、僕は字が無茶苦茶だったんですけども上手くなったし、後会社のお客様への思いのこもったDMとかも作れたらいいなという時もすごく力になってくれて、気持ちを伝えるとかそういったことに長けた方なので皆さんもよかったら参加してみるといいかと思います。

感想 質疑応答

Q：個人ではなく法人関係ではどんなプランがあるのでしょう？

A：例えば、私はグラフィックデザイナーもやっているんで企業さんとかがカレンダーを作りたいとおっしゃられたらカレンダーを作らせて頂いたり、Tシャツを作りたいとおっしゃられたらイラストを描いたり、自分がこれをやりたいというよりもリクエストあったものを一生懸命頑張っているうちに出来ることが増えて行ったという形なので、何か手書きでやってみたいと思うことがあったら相談して頂くとまた何か思いつくかもしれないので、その時は宜しくお願いたします。ロゴマークなども普通に書道家のお仕事として書かせて頂いたりしてます。タイトルやパッケージ、新商品を出す時に和風のものだったりする時、今は建築関係でもパソコンより筆文字の方が気持ちが伝わる等いい印象があるみたいでそちらの方でも仕事を頂くことが多くなっております。

